

## 福島県総合計画改定素案(たたき台)などに対する意見対応

資料 2

No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
1	木田委員	全体 第1章 ふくしまの特性と時代潮流  ふくしまの特性 (7)ゆとりある生活環境と温かな県民性 時代潮流 (4)自然災害、原子力災害に対する関心の 高まり  第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策 安全と安心(5)【原子力災害対策】 安全と安心(6)【大規模災害対策・危機管理 体制】	原発だけではなく地盤沈下した沿岸部や河川・急傾斜地など、次の災害 がやってきたときの備えが万全とはいえません。 ハード面の整備には時間がかかるため、早急に避難開始の日安策定や 避難路・避難場所の指示・避難の優先順位付けなどソフト的な施策が必要 なのではないかと思います。今回の災害を教訓に、そして次の災害を招かな いたためにも訓練だけではなく危機管理体制の強化の必要性を痛感しま す。(例えば備蓄しても配布手段を講じていない・周知手段がないなどと うことを繰り返してはならないのではと感じています) 従来、安全＝安心と思ってきましたが、現在の福島は数値上安全でも、 心は安心を感じることができない状況です。そんな状況でもやはり安全・ 安心という基礎の上に産業や生活があり、その後に環境などがついてく るような気がします。優先順位づけを明確にした計画としていただけたな らと思います。	【参考意見として承ります】 ご意見のとおり、22の政策分野のほとんどにおいて、原子力災害を意識 した施策などの記載は必要であると考えられます。  また、ご意見を参考に、安全と安心(6)大規模災害対策・危機管理体制 において、訓練以外の危機管理体制の構築に関する取組を記載させて いただきます。不足等があれば、引き続きご意見をいただきたいと思 います。
2	長澤委員	全体	【5/29部会にて】 「一方で、」という表現が多用されているため、文章が読みづらくなっ ている。	【修正します】 全体的に文章の繋がりについて見直しを行います。
3	長澤委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流  ふくしまの歴史	【5/29部会にて】 「昭和46(1971)年に福島第一原子力発電所、その後、福島第二原子力 発電所が運転を開始しました。原子力発電所では、運転開始直後から 度々故障やトラブルが発生し、県民の不信感が高まりました。」  行政の方で当初からそのような問題意識があって記述しているのか。	【修正します】 原子力発電所では、事実運転開始後から様々なトラブルが発生してお り、事故隠しの問題なども発生しておりますが、県民の不信感が高まりに ついては不明な部分もあるため、該当箇所を削除します。

No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
4	長澤委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 ふくしまの歴史	【5/29部会にて】 (東日本大震災・原子力災害の記述について) 「1000年に一度の大災害」「原子力災害を人災による事故」といった文言を加えるなど、しっかりと記述していただきたい。	【修正します】 ご意見を参考に、以下のとおり修正します。 なお、1000年に一度という表現は、現段階では、事実関係が確認できないため、記載を保留させていただきます。  平成23(2011)年3月に発生した東日本大震災により、浜通り地方を中心に甚大な被害が生じました、また、東京電力福島第一原子力発電所事故により、16万人以上の県民が避難生活を余儀なくされています。
5	鈴木委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 ふくしまの特性 (2)多極分散型の県土構造	【5/29部会にて】 (連携軸の整備の記述について) 緊急時・振興局などが主体となったリスクマネジメントの対応を追記すべき。	【参考意見として承ります】 該当箇所は、本県の特徴点を整理する箇所となっています。ご意見の内容は、第4章(大規模災害対策・危機管理体制)において、今後施策の文章化を行う際に留意させていただきます。
6	早矢仕委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 ふくしまの特性 (2)多極分散型の県土構造	【5/29部会にて】 (●七つの生活圏の図について) 相双地域といわき地域の連携軸は、現在遮断されている事実と反するのではないかと。	【参考意見として承ります】 鈴木委員からご指摘のあったとおり、該当の図は、生活圏のあるべき姿を示すものとします。なお、5/24部会で提示した資料では、道路整備を意識した図となっていたため、内容の差し替えを行います。
7	渡邊委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 ふくしまの特性 (2)多極分散型の県土構造	「東日本大震災の発生により、南北方向、東西方向それぞれの連携軸は、交通基盤、情報通信基盤、医療・福祉など様々な分野において、…」  連携軸の例示について教育も必要である。	【参考意見として承ります】 教育については、「など」に含まれることとして整理させていただきます。
8	塩谷委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 ふくしまの特性 (4)交流・産業を支える社会基盤	図の表示  福島第一原子力発電所 → 東京電力福島第一原子力発電所 福島第二原子力発電所 → 東京電力福島第二原子力発電所 柳津町の西山地熱発電所を入れたらどうか。	【参考意見として承ります】 福島第一原子力発電所、福島第二原子力発電所の表示について、 → 本文中では正式名称、図などにおいては、見やすさへの配慮から通称での表示とさせていただきます。  柳津町の西山地熱発電所について → 該当箇所の図では、発電量の大きい発電所を中心に表示内容を整理させていただいております。再生可能エネルギーの発電施設の分布状況については、第3章以降において、別途図の表示を検討させていただきます。

No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
9	塩谷委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流  ふくしまの特性 (6)豊かな自然、地域資源	図の表示  本文には「会津田島祇園祭」があるが、図にはない。	【修正します】 ご意見のとおり修正します。なお、図の内容については、中間整理案を仕上げる過程で改めて検討するものとします。
10	鈴木委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流  ふくしまの特性 (7)ゆとりある生活環境と温かな県民性	【5/29部会にて】 「若い世代を中心に、本県の復興に貢献しようとする動きが見られます。」 「一方で、東日本大震災の影響を踏まえ、生活環境の再生が全県的な課題となっています。」は何を意味しているのか不明。	【修正します】 以下のとおり修正します。 「若い世代を中心に、ボランティア活動への参加や、県内での就業の希望など、本県の復興に貢献しようとする動きが見られます。」 「しかし、原子力災害により、多くの県民が日常生活での放射線の影響を心配しています。」
11	長澤委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流  時代潮流 (1)人口減少・高齢化 【今後の展望】	【5/29部会にて】 「ロボット技術の活用や外国人の受け入れなど、人口減少・高齢化の影響を軽減するための仕組みづくりが求められていきます。」  人口減少・高齢化の影響を軽減するための施策として、ロボット技術の活用や外国人の受け入れ以前に、県としての施策が入るべきではないか。	【参考意見として承ります】 具体的な施策については、人と地域(1)などをはじめとして、第4章において記載させていただきます。  なお、人口減少・高齢化の流れは、1970年代の頃より確定的となっており、国では様々な少子化対策(子ども手当の創設、出産育児一時金の増額 他)や、年金制度などの見直しなど、影響を軽減するための仕組みづくりが継続的に行われてきましたが、人口統計を見る限り、抜本的解決には程遠いのが現状です。
12	鈴木委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流  時代潮流 (1)世界経済の一体化・多極化 【現在の状況】	【5/29部会にて】 「生産工程の国際分業が標準化しており・・・」  標準化という表現は適切か。	【修正します】 以下のとおり修正します。  「生産工程の国際分業が進行しており・・・」
13	長澤委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流  時代潮流 (3)食料・資源・エネルギー問題に対する関心の高まり 【今後の展望】	【5/29部会にて】 国や県の食料自給率向上に向けた取り組みの必要性を記載すべきである。	【参考意見として承ります】 食料生産に関する課題については、農林水産業の生産性の向上といった視点から、第3章において整理するものとします。

No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
14	塩谷委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 時代潮流 (4)自然災害、原子力災害に対する関心の 高まり 【現在の状況】	「また、都市部では、人口、資産、交通などが集中した結果、自然災害に 対する脆弱性が高まっています。」  自然災害に対するぜい弱性が高まっているのは、都市部だけではなく、 過疎・中山間地域でも同様ではないか(遊休農地、放置林の増大、コミュ ニティの弱体化など)	【修正します】 ご意見を踏まえて、以下のとおり修正します。なお、時代潮流では、課題 に近い内容はなるべく記載しないものとします。  また、都市部では、人口、資産、交通などが集中した結果、山間部では、 森林整備の遅れなどにより、自然災害に対する脆弱性が高まっていま す。  加えて、第3章一人と地域(5)過疎・中山間地域—本県特有の課題にお いて、以下の文章を追加します。  しかし、過疎・中山間地域では、遊休農地や放置林が増加しており、自然 災害への脆弱性が高まっています。過疎・中山間地域での自然災害の発 生は、都市部を含めた広範囲にわたって影響を及ぼす可能性があります。
15	長澤委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 時代潮流 (4)自然災害、原子力災害に対する関心の 高まり 【現在の状況】	【5/29部会にて】 「県内では、避難区域等に指定された地域では、経済活動が停止または 継続が困難な状態となっており、それ以外の地域では、県民は放射線被 ばくの不安を抱えながら日常生活を過ごしています。」  もっと深刻さを表現してもらいたい。 これまででない災害であり、放射能学習が浸透していることなど、もっと 切り込んで記載してほしい。	【修正します】 時代潮流では、時勢の動き・時代の傾向などを中心に整理するものと します。ご意見の内容については、第4章の人と地域(2)教育において、震 災を踏まえた施策「理数教育など東日本大震災を踏まえた教育に関する 取組」に反映させていただきます。
16	塩谷委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 時代潮流 (4)自然災害、原子力災害に対する関心の 高まり 【今後の展望】	「自然災害の発生を防ぐことは困難であり、今後は、地球温暖化の進行 により、自然災害による被害は、より深刻になっていく可能性があります。」  しばしば、自然現象としての「大雨」や「洪水」と社会現象としての「水害」 は区分して考えるべきであると言われます(「地震」と「震災」も同様)。前 者はある程度予測できて発生自体は防ぐことはできませんが、人や財 産に対する被害をもたらす後者については回避・低減することが可能で す。もう少し意識的に書き分けたほうがよいと思います。	【参考意見として承ります】 減災に関する取り組みの必要性などについては、第3章の安全と安心 (6)大規模災害・危機管理体制などにおいて、ご意見の内容を十分に斟 酌した上で、整理させていただきます。
17	塩谷委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 時代潮流 (4)自然災害、原子力災害に対する関心の 高まり 【今後の展望】	図の表示  図のタイトルは、「平成以降」と限定したほうがよい。	【修正します】 ご意見のとおり修正します。

No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
18	滝田委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 時代潮流 (4)自然災害、原子力災害に対する関心の 高まり 【今後の展望】	風評被害は長期化が懸念されます。 → 放射能拡散による長期化が懸念されており、その対策をする必要が あります。	【参考意見として承ります】 風評被害の要因として、放射能拡散以外の要因も考えられ、時代潮流で は、詳細な記述は避けるものとします。対策の必要性については、第3章 において整理するものとします。
19	橘委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 時代潮流 (4)自然災害、原子力災害に対する関心の 高まり 【今後の展望】	【5/29部会にて】 将来の大規模災害が発生した場合に備えて、震災の情報を保管し、後世 に伝えていくという視点が欠けているのではないかと。	【修正します】 ご指摘の点については、第4章の人と地域(3)文化・スポーツ、活躍の場 づくりにおいて施策「東日本大震災の資料などの収集・保存・継承に関す る取組」として整理させていただきます。
20	渡邊委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 時代潮流 (4)自然災害、原子力災害に対する関心の 高まり 【今後の展望】	【5/29部会にて】 風評被害の具体的な項目を明記すべき(農業、観光など)。	【参考意見として承ります】 風評被害は、原子力災害の影響の一つであり、時代潮流では、詳細な記 述は避けるものとします。農業、観光などへの具体的な影響については、 第3章の課題において整理するものとします。
21	滝田委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 時代潮流 (5)情報化社会の進展 【今後の展望】	ICT・ユーザーフレンドリー → なじみのない表現ではないかと。	【参考意見として承ります】 中間整理案を編集する過程で、注釈を整理させていただきます。
22	鈴木委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 時代潮流 (7)分権型社会への移行 【現在の状況】	【5/29部会にて】 「地方公共団体間の連携や支援・・・」という表現は、国の立場からの目線 ではないかと。ここでは、横の連携を強調すべき。	【修正します】 以下のとおり修正します。 「 <u>県・市町村相互の連携や支援・・・</u> 」
23	渡邊委員	第1章 ふくしまの特性と時代潮流 時代潮流 末尾	「以上の項目のほか、保健、医療、福祉、治安、交通安全、食の安全など のテーマは、県民が日常生活を安全・安心に過ごす上で重要な要素と なっています」  「・・・の安全・安心」の表現の方が県民に定着していると思う。	【修正します】 ご意見のとおりに修正します。

No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
24	塩谷委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  全体	【5/29部会にて】 施策では、復興計画から引用した施策とそうでない施策が分かるように整理していただきたい。	【修正します】 ご意見を踏まえて、資料の表示を変更します。
25	鈴木委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  全体	【5/29部会にて】 政策相互の連関、政策と政策の繋がりを示すことなどにより、計画の戦略性を高めるべきではないか。	【参考意見として承ります】 個々の施策同士の連関を示すことは困難であると思われませんが、施策の連携による総合的・戦略的な取り組みは、第6章(計画の推進のために)において整理させていただく予定としております。
26	橋委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  人と地域(1)【結婚・出産・子育て】	【5/29部会にて】 ●仕事と家庭の両立が困難、家庭の育児負担の増加 ← 未だに職場優先、経済優先の風潮  大企業であればともかく、中小企業では、経営力の不足から、従業員の仕事と家庭の両立まで支援できないのが実情、こうした中小企業の経営力を強化する取り組みが重要であると思われる。	【修正します】 ご意見を参考に、企業の経営力強化に関する施策を活力(1)産業全般に盛り込むものとします。
27	滝田委員 渡邊委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  人と地域(1)【結婚・出産・子育て】	一人親家庭(母子家庭) → 母子家庭に限定すべきでない。	【修正します】 ご意見を踏まえて、「一人親家庭(母子家庭など)」と修正します。 なお、厚生労働省「母子世帯等調査結果報告」などによると、母子世帯の平均年収は200万円程度、父子世帯の平均年収は400万円程度となっており、特に母子世帯の方が経済的に困窮している割合が高いことから、本文中では、母子世帯の子育て環境の問題(経済的問題)について簡単に記述するものとします。
28	長澤委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  人と地域(2)【教育】	【5/29部会にて】 (全国的な課題)に、安定指向教育の弊害、横並び教育の弊害を入れていただきたい。	【参考意見として承ります】 発言は、個人の多様な能力や個性を伸ばすことも重要であるという趣旨だと思いますが、記載しました「生き抜く力」の育成は、発言の趣旨を含んでいるものであります。
29	長澤委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  人と地域(2)【教育】	【5/29部会にて】 (政策分野別の重点施策)に、放射線教育を記載していただきたい。	【参考意見として承ります】 放射線教育は、すでに記載しました「理数教育など東日本大震災を踏まえた教育」の1つだと考えており、文章化にあたっては、放射線教育についても記載する方向で検討しております。

No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
30	羽田委員 (瀬谷委員)	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  人と地域(3)【まちづくり】	【5/29部会にて】 (本県特有の課題)などにおいて、津波被害を受けた地域の復興・再生の視点が無いように思われる。この内容では、被災者が疎外されているように感じるのではないか。	【参考意見として承ります】 津波被害の問題については、安全と安心(6)大規模災害対策・危機管理体制において、新たに津波被害に対する項目を設定すべきかどうか、改めて検討させていただきます。
31	長澤委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  人と地域(3)【まちづくり】	「まちづくり」追加項目(本県特有の課題) ● 震災によって従来の地域組織が弱体または失った。←市町村行政区、民生委員会等の地域の要となっていた組織が危ぶまれている。  ○ 取組の方向性として…地域コミュニティの再構築	【修正します】 ご意見を参考に、取組の方向性を以下のとおり修正します。  ONPO法人・ボランティア活動の支援 → ONPO法人・ボランティア活動・地域コミュニティ活動の支援
32	長澤委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  人と地域(6)【避難地域の再生】	【5/29部会にて】 (本県特有の課題)などにおいて、津波被害の問題や、集団移転などの問題が記載されていない。	【参考意見として承ります】 津波被害、集団移転の問題は、避難地域に限らず、浜通り地方全域の問題であると考えられます。  津波被害の問題については、安全と安心(6)大規模災害対策・危機管理体制において、新たに津波被害に対する項目を設定すべきかどうか、改めて検討させていただきます。 集団移転(原発避難地域以外)の問題については、問題が長期間持続するかどうかなどの状況を見極めた上で、計画への記載を改めて検討させていただきます。
33	長澤委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  人と地域(6)【避難地域の再生】	「避難地域の再生」(この項目は※で書かれていますが、どこまでの範囲なのか把握できませんが、重要と考えますので書かせて頂きます)  課題 ● 震災1年経過後多くの方が心的ストレスを抱える状況になっています。今後この状況は悪化すると予想します。  取組の方向性 ○ 早急なストレスケアの実現  施策 ○ 民間(専門分野)ボランティアの協力	【修正します】 ご意見の内容は、思いやり(3)思いやりと支え合いー○寛容で、立場の弱い者に優しい社会づくり において、以下のとおり施策として記載させていただきます。  ・被災者のストレスケアに関する取組  ボランティアとの協力体制の構築などについては、施策を文章化する際に記載させていただきます。
34	鈴木委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  人と地域(6)【避難地域の再生】	【5/29部会にて】 (取組の方向性)の「故郷への帰還」について、約1/3の住民が帰還を希望しない意向との浪江町の調査結果もある。故郷への帰還以外の選択肢を含めた方向性とすべきではないか。	【修正します】 ご意見を参考に、以下のとおり修正します。  ○故郷への帰還、他地域での生活再建

No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
35	鈴木委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  活力(1)【商工業全般】	【5/29部会にて】 地域循環型のサプライチェーンの重要性が高まっており、農工商連携の取り組みを盛り込むべきである。	【修正します】 活力(2)【農林水産業】において、施策として「農工商連携に関する取組」を記載するものとします。
36	羽田委員 (瀬谷委員)	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  活力(1)【商工業全般】	【5/29部会にて】 新しい産業の振興の視点も重要であるが、既存の県内企業は総じて厳しい経営状況となっており、中小企業の経営基盤の安定化させる観点から、支援の取り組みを盛り込んでいただきたい。	【修正します】 ご意見を踏まえて、活力(1)商工業全般において、県内企業の経営力強化に関する取組の記載内容の充実を図るものとします。
37	塩谷委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  活力(2)【農林水産業】	生産力と経営力の向上によって、農林水産業が担ってきた、環境的な機能や公益的機能は発揮できるのか？	【参考意見として承ります】 ご意見の内容は、思いやり(4)循環型社会において、施策「環境と共生する農業の再生・拡大に関する取組」として反映させていただきます。
38	塩谷委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  活力(3)【再生可能エネルギー】	重点施策が「発電」「電力」に偏っていないか？	【修正します】 ご意見を踏まえて、以下のとおり、研究拠点・関連産業の誘致・育成、人材育成や啓発に関する取組を整理させていただきます。  ○再生可能エネルギーの研究拠点・関連産業の誘致・育成 ・再生可能エネルギー関連産業の企業立地、設備投資に関する取組 ・風力発電産業の拠点整備に関する取組 ・再生可能エネルギーなどの技術開発に関する取組  ○再生可能エネルギーに関する人材育成や啓発の推進 ・再生可能エネルギーに関する人材・組織の育成に関する取組 ・再生可能エネルギーに関する教育の取組 ・県民への啓発活動に関する取組
39	長澤委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  活力(3)【再生可能エネルギー】	「再生可能エネルギー」文章訂正として ● 再生可能エネルギーのさががけ→「の先進地を目指す」にする。	【参考意見として承ります】 平成24年3月に決定された福島県再生可能エネルギー推進ビジョンでは、「国のエネルギー政策をリードする【再生可能エネルギーの先駆けの地】の実現を目指す」と記述されており、総合計画においてもこの表現を踏襲するものとします。



No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
40	長澤委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  活力(4)【就業・人材育成】	【5/29部会にて】 人材育成の潮流として、知的人材重視の方向となっているが、技能人材の育成も重要であると考えられる。	【修正します】 ご意見を踏まえて、技能者の育成に関する取組の記載内容の充実を図るものとします。
41	鈴木委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  活力(4)【就業・人材育成】	【5/29部会にて】 雇用創出の方法として、企業誘致だけでなく、ジョブトレーニングセンターなどにおいて新しい仕事を生み出すやり方もある。英国では、大がかりな取り組みとして展開されている。このような視点を施策として盛り込むべきではないか。	【修正します】 ご意見の内容は、人と地域(4)まちづくり「コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスの支援に関する取組」に反映させるものとします。
42	羽田委員 (瀬谷委員)	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  活力(5)【観光・交流】	【5/29部会にて】 施策「会議・イベントの誘致に関する取組」では、MICEなどの取組を盛り込むべきではないか。	【修正します】 ご意見を踏まえて、「MICE研究会と連携した国際会議の誘致に関する取組」を施策として追加します。
43	早矢仕委員 長澤委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  安全と安心(1)【健康づくり・健康管理】	【5/29部会にて】 (早矢仕委員)民間借り上げ住宅における避難者の場合、仮設住宅の避難者と違って、十分に介護サービスを受けることができない。介護者のストレスが溜まっており、ケアが必要である。認知症対策を施策として記載すべきではないか。  (長澤委員)病院や介護施設などにおける一次介護が難しくなっており、自宅介護をせざるをえないのが現実となっている。介護者の負担軽減を施策として記載してもらいたい。	【修正します】 ご意見を踏まえて、安全と安心(3)【福祉】において、「介護者の負担軽減」を取組の方向性として記載するとともに、「認知症対策に関する取組」を施策として追加します。
44	結城委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  安全と安心(1)【健康づくり・健康管理】	保健師の離職 → 保健師の不足と修正  充足されていないという意図があり、「不足」が適切である。	【修正します】 ご意見のとおり修正します。
45	長澤委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  安全と安心(2)【医療】	【5/29部会にて】 以前、難病対策に対する意見を提出したが反映されていない。 難病は保険適用外であるが、患者数は多く、支援の取組が求められる。	【修正します】 ご意見を踏まえて、安全と安心(2)【医療】において、「難病対策に関する取組」を施策として追加します。

No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
46	塩谷委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  安全と安心(4)【日常生活の安全と安心】	県政世論調査結果をみると、震災後、治安が悪化したと感じている県民が1割以上いる。	【参考意見として承ります】 治安の状況については、現行計画では犯罪発生件数などの指標を設定しておりますが、総合計画改定素案においても、定量的な数値をベースに、現状の把握に努めるとともに、適切な施策を記載したいと考えております。
47	塩谷委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  安全と安心(6)【大規模災害対策・危機管理体制】	社会基盤の維持・管理と長寿化対策がどう結びつくのか？	【修正します】 ご意見を踏まえて、以下のとおり修正します。 ○社会基盤の維持・管理・強化
48	鈴木委員 橋委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  安全と安心(6)【大規模災害対策・危機管理体制】	【5/29部会にて】 (鈴木委員)東日本大震災の初動体制では、仮設住宅の供給体制が全く不十分なものと評価せざるをえない。加えて、避難所の運営方法についても課題が残された。発注形態を含めた仮設住宅の整備体制や避難所の運営などについて、施策として記載していただきたい。  (橋委員)支援物資の供給体制について、県・市町村・民間などの役割分担を滞りなく図っていくことなど、東日本大震災によって明らかになった課題を踏まえた施策を記載すべきと考える。	【修正します】 ご意見を踏まえて、「災害時の支援物資や応急仮設住宅の円滑な供給体制に関する取組」を施策として追加します。
49	塩谷委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  思いやり(1)【多様性の尊重】	「原子力災害を原因とする県民に対する偏見」を解消するような取組みが盛り込まれていない。	【修正します】 ご意見を踏まえて、以下の施策を記載します。 ・原子力災害に起因する偏見や差別の解消に関する取組
50	塩谷委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  思いやり(2)【思いやりと支え合い】	「失敗に寛容で・・・」現在の格差社会は構造的なものであり、貧困が再生産されている状況にある。労働者がうつ病になったり、過労死したりするのは果たして個人の「失敗」なのか？	【修正します】 ご意見を踏まえて、以下のとおりの取組の方向性としします。 ○寛容で、立場の弱い者に優しい社会づくり
51	長澤委員	第3章 ふくしまの基本方向 第4章 政策分野別の主要施策  思いやり(2)【思いやりと支え合い】	● 発達障がい児の早期発見と早期治療 ← 幼少期に見落とされがち な発達障がいにより、成長期で培われ、コミュニケーションが図れない。	【参考意見として承ります】 「発達障がい児の早期発見と早期治療」については、施策「特別支援教育に関する取組」を文章化する際、記述を検討させていただきます。  なお、特別支援教育は、人と地域(2)教育において整理させていただきます。

No	意見者	該当箇所	意見内容	対応
52	塩谷委員	第4章 政策分野別の主要施策 意識調査項目	① 年齢階層別に集計・分析しなければならない項目がある。 ② 「〇〇の地域に住んでいる」という質問が複数あるが、避難者はどのように答えるのか？ ③ 避難地域の再生 政府・県・市町村を一括すべきではない。 ④ 原子力災害対策 「安全な生活空間」というのは、回答者の主観レベルで決まるのか？ 主観であれば「安心」ではないのか。 ⑤ 思いやりと支え合い 質問の仕方が逆になっているので経年的な変化がわからない。	【一部修正します】 ① 全ての質問項目について、年齢階層別、地域別に集計されるため、重要な項目については、詳細な分析結果を分かりやすく審議会に提示したいと考えております。 ② 避難先での現状で答えていただくことを想定しております。 ③ ご意見を踏まえて、主体を「県」と位置づけます。 ④ ご意見を踏まえて、「安全な生活空間」と修正します。 ⑤ 絆を実感する観点からの前向きな質問項目として設定させていただきたいと考えております。
53	長澤委員	5/14警戒区域内への立入調査 その他総合計画の見直し全体に関する意見	○ 浪江町、南相馬市小高区は地盤が弱いため、地震による家屋の被害が大きく、今後の復旧が課題です。(浪江町は、立ち入り制限区域であり、線量も高く帰還は難しいと認識しています。 ○ 請戸漁港の復興は、壊滅状況を目の当たりにして大きな打撃を受けました。 この漁港は福島沖の良好な魚類が豊富でしたので、漁業者の深い失望が突き刺されます。 ○ この漁港周辺の線量は低いですが、浪江町全体とリンクしての再生は考えると、私の中では白紙です。 ○ 浪江町、双葉町、富岡町、楢葉町、葛尾村は、帰還に対して住民の皆さん其々の思いでいます。将来の見通しが立てる決断が求められていると思います。 ○ 国は、1年経過して福島県の再生に温度が下がってきているように感じます。私たち県民が、声を出して再生に尽力を途絶えることなく要望続けることが大切と考えています。(総合計画見直しに直接関係ありません)。	【参考意見として承ります】 避難地域の住民が、計画書を読んで、将来に対する見通しを立てることができるように、鋭意努力してまいりたいと考えております。
54	渡邊委員	5/14警戒区域内への立入調査 その他総合計画の見直し全体に関する意見	総合計画の実行は、避難している県民が災害前に近い生活に戻って実現、また有効な計画だと思えます。 <u>国はただ漠然と言っていると福島県民は感じている帰還について、もっと明確にして、対策や対応をしてほしい。</u> <u>また、国・東京電力・福島県の対応が賠償金支払い後進展していないと感じます。</u>  平成24年2月の審議会から9月の審議会の全体会までの期間が空きすぎと感じますが、1～5回までの部会の中に全体会の必要性があると思われる。	【参考意見として承ります】 避難地域の住民が、計画書を読んで、将来に対する見通しを立てることができるように、鋭意努力してまいりたいと考えております。  なお、部会資料に対する意見照会を、今後は、審議会委員全員に対して行わせていただきます。